

# 比延小だより

西脇市立 比延小学校

NO. 531

令和4年12月23日

ホームページもご覧下さい <http://www.city.nishiwaki.lg.jp/hieelementaryschool/>



## 新年を迎えまして

学校長 永井寿幸

保護者の皆様、地域の皆様、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、本校の教育活動の推進に、多大なご理解とご協力をいただき、深く感謝いたします。

「今年もいい年でありますように。」「今年こそいい年でありますように。」いろいろな思いで皆さんも新しい年を迎えられたと思います。誰しも、すべてが思い通りにいくものではなく、むしろ、思い通りにいかないことの方が多く、悩み、疲れ、時にあきらめることもある毎日です。課題が多く、予測が難しい時代ではありますが、それでもすべての子どもたち、そしてすべての人々が「幸せ」だと感じることができ環境や機会をつくっていききたいと思います。

2学期末の児童朝会で、児童に、人権週間のこと、あわせてキング牧師のことを少しお話ししました。さまざまな名言を残したキング牧師ですが、2つの言葉を紹介しました。

「(自分の) 幸せを探そうとしない人は、もっとも確実に幸せを見つけるようです。なぜなら、(自分だけの) 幸せを探す人は、幸せになるもっとも確実な方法を忘れているからです。その方法とは、他人の幸せを探すということです。」

「結局、我々は敵の言葉ではなく友人の沈黙を覚えているものなのだ。」

周りの人の幸せや快適さに自分の幸せを感じることができたら、毎日少しずつ確実に幸せを手に入れることができるかもしれません。信頼する人が一緒に悲しみ、一緒に声をあげてくれたら、もう一度がんばっていけるかもしれません。幸せを生み出し、悲しみを軽減する方法を子どもたちと考え、実行しながら毎日を過ごしていきたいと思います。

そして、これからの時代において子どもたちに求められる力を鑑みたとき、教科の学習や児童会活動等において、次の2つの力を児童に育成したいと考え、取組を進めています。

一つ目は、「仲間と対話し、学び合う力」、もう一つは「社会の様々な資料やデータを比較し、これまでの自分の知識も活用しながら、読み取り、自分なりに解釈・評価し、分かりやすく表現する力」です。前者は、2学期の本校の研究推進テーマでありました。3学期は後者に力点を置いて研究を行っていきたいと考えています。

新年の節目の時、新たな目標をもち、叶うことを信じ、そのための方策を一つずつ実行していきたいと考えます。

本校保護者の皆様の大きな教育力と、比延地区の皆様の、地域総がかりで子どもたちを守り育てていこうとされる大きなご支援があれば、夢や希望は実現しそうな気がします。教職員一同、力をあわせ日々の教育活動に精進いたします。本年も変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

## 1月の行事予定

- 1～9日 冬季休業日
- 9日(月) 成人の日
- 10日(火) 始業式 11:20 下校 下校指導
- 11日(水) 給食開始 町別児童会 代表委員会  
委員会活動(5,6年)
- 12日(木) 発育測定(2,5,6年)
- 13日(金) パワーアップ学習  
発育測定(1,3,4年)
- 16日(月) 登校指導・学年費振替  
避難訓練・1.17集会
- 17日(火) 児童朝会



- 20日(金) クラブ
- 21日(土) 北播小学生駅伝カーニバル  
PTCA 活動支援事業西脇研究大会
- 21日(土)～23日(月) 西脇市子ども造形作品展
- 24日(火) 児童集会
- 27日(金) パワーアップ学習
- 30日(月) 代表委員会
- 31日(火) 児童集会



\*委員会活動のない水曜日の一斉下校は14:40です。

## 2月の主な行事予定

- 4日(土) 資源ごみ回収(比延・上比延) 予備日5日
- 23日(木) 参観日 \*弁当持参 24日(金) 振替休業日



## 1年生の紹介



1年生 17名は、何にでも興味津々、やる気いっぱいに取り組んでいます。学習面では、入学当初は、ひらがなや数を数えることから始まり、今では新しい漢字や計算を習うことをとても楽しみにしています。真剣に取り組むときと、遊ぶときの心の切り替えを大切にされていて、休み時間には、友だちと一緒に外に出たり、おしゃべりをしたりと笑顔いっぱい過ごしています。

1年生の特技は、17名みんな協力です。みんなで心や声を合わせる、みんなで楽しめるよう話し合っ工夫をすることができます。

これからも、学年目標である『じぶんで みんなで』のもと、自分でできることは自分で、助け合うべきことは助け合っ過ごしていきます。そして3学期は、次年度に向けて1年生のまとめをしていきます。



## 情報モラル講演会

11月22日にキャリア教育コーディネーターの嶋田亜紀さんにお越しいただき、3年生から6年生までの児童に、情報モラルに関する講演をしていただきました。

SNS やゲームは、子どもたちにとっても身近なものになっています。便利なものである反面、使い方を間違えると体に悪い影響を及ぼすことやトラブルに巻き込まれ危険にさらされることなどを教えていただきました。ご家庭でも今一度、お子様と情報モラルについて話し合っみてはいかがでしょうか。以下は子どもたちの感想の一部抜粋です。

- 使い方をまちがえたらとてもこわいとしり、今度からちゃんと使おうと思っました。講演会の話を出そうと思っました。
- 「できることとしていいことはちがう」という言葉を忘れないように気をつけていきたいと思っました。
- 危ない使い方をしないように親の言うことを聞くなどの自分でできる工夫をして気をつけていきます。
- ゲームをやりすぎると指がまがるということにびっくりしました。もっともっとゲームはしたいけど、時間を決めたりルールを決めたりしたいです。
- ユーチューブやティックトックなどでもこわいことはたくさんあると知っ驚きました。自分もユーチューブやラインを使っているので注意していきます。個人情報絶対に書きこまないようにします。
- あたりまえのようにオンラインゲームをしていました。だけど、こんなにこわいことだとわかって、次からはちゃんと確認したり親とルールを決めたりしてやっていきたいと思っました。
- もし困ったら家族や先生に相談したらいいということがわかりました。



## 家庭学習アンケートから

11月末に実施した家庭学習のアンケートでは保護者の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。また、児童にもアンケートを実施しました。学校においても家庭学習に関する研修を行い、3学期には家庭学習に関する児童集会などを通して、「なぜ家庭学習をするのか」「どうすれば進んで家庭学習に取り組めるのか」ということについて、全校生で意見を交流します。アンケートの詳細は3学期にお知らせしますが、今回は一部結果をお知らせします。

### ■保護者様のアンケートから

お子様が家庭学習に取り組んでいる。	約 64%
家庭学習開始時刻や長さが習慣化している。	約 47%
家庭学習をする場所が決まっている。	約 79%
家庭学習に関する困っていること等がある。	約 28%

### ■児童のアンケートから

・宿題を減らしてほしい。
・宿題を増やしてほしい。・難しい問題をしたい。
・なぜ宿題をしないといけないのですか。
・予習をしていたら、授業が分かった。
・自分がレベルアップしているのが分かる。